

景観まちづくり講座2

練馬まちづくりセンター主催(練馬区委託事業)

煙突とどおり破風がポイントの銭湯。



今回の景観まちづくり講座は、銭湯やお店、住宅などの、私達の暮らしに身近にあってどこか懐かしさを感じるレトロな建物をテーマに開催します。

主に戦前から昭和30年代ごろまでに建てられた、まちなかで見かけるレトロな建物の魅力や楽しみ方を学び、それらの活かし方や地域の景観まちづくりについて考えます。

座学1

昭和のレトロ建築の楽しみ方・活かし方

◆講師◆ 桑田 仁氏

(杉並たてもの応援団 代表・
芝浦工業大学デザイン工学部 教授)

座学2

まちの記憶をつなぐ、練馬のレトロ建築と景観まちづくり

◆講師◆ 小場瀬 令二

((公財)練馬区環境まちづくり公社 練馬まちづくりセンター所長)

お申込み・お問合せ

(公財)練馬区環境まちづくり公社(景観整備機構)
練馬まちづくりセンター

TEL: 03-3993-5451 (直通)

FAX: 03-3993-8070

E-mail: machi@nerimachi.jp

*HPの申込みフォーマットからも受付しています!
<http://nerimachi.jp/h28/keikan0224.php>

申込みは
こちらから

から読みとる

昭和のレトロ建築

景観まちづくりのヒント



色んなタイルが装飾的に使われていたり、
ガラス扉の字 伴もハイカラな風情。

2月24日(水)

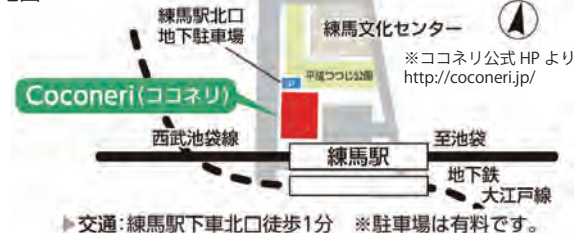
19:00~21:00 (開場 18時30分)

※18:30から関連するパネルの展示を
ご覧いただけます。

◆会場

練馬区立区民・産業プラザ【研修室1】
(西武池袋線練馬駅北口から徒歩1分 Coconeri 4階)

地図



◆定員 50名(申込順)

◆参加費 無料

◆お申込み方法

[1] 講座名 [2] 氏名 [3] 住所 [4] 電話番号
を左下記までお知らせください。

正面にお面をかぶったような横顔がポイントの看板建築。



昭和のレトロ建築から読みとる景観まちづくりのヒント プログラム

スペイン瓦葺の屋根や前庭のシロの木が印象的な洋館。



◆プログラム◆

座学 1 昭和のレトロ建築の楽しみ方・活かし方

講師：桑田仁氏

(杉並たてもの応援団 代表・芝浦工業大学デザイン工学部 教授)

講師からのメッセージ

杉並区内に残る、昭和のレトロ建築の種類や見方、楽しみ方をご紹介します。また、杉並たてもの応援団として取り組んでいる、歴史ある建築の所有者さんを応援する活動などについてもお話しします。

座学 2 まちの記憶をつなぐ、練馬のレトロ建築
と景観まちづくり

講師：小場瀬 令二 (練馬まちづくりセンター 所長)

講師からのメッセージ

「練馬にレトロ建築なんてあるの?」と思っている方も多いと思いますが、よくよくまちを見れば、思わず手をたたいてしまう残照を発見できるかもしれません。これらを街並に活かす方法を皆さんで考えてみましょう。



講師：桑田仁氏のプロフィール

専門：都市計画・まちづくり。
杉並たてもの応援団には2003年から参加。
2013年度-2015年度に代表を務める。
応援団の活動として、区内に残る歴史的建物の調査（現存調査・実測調査・図面作成・オーナーの方へのヒアリングなど）やまち歩き等に取り組む。特に昭和初期の洋館付和風住宅に関心あり。



国登録有形文化財 ビストロ OJI (上荻)
杉並たてもの応援団は、国登録有形文化財への申請をお手伝いしました。